

入院診療計画書② 腹腔鏡下胆嚢摘出術を受ける患者さまへ

ID: 患者ID

新規作成日: 新規作成日

氏名: 氏名

日付						
経過	1日前	手術当日		1日後	2日後	3日後
		手術前	手術後			
目標	手術について理解できる	手術の準備ができています	合併症の症状・所見がない 疼痛のコントロールができています	離床ができる 食事摂取ができる	傷の感染徴候がない	日常生活の注意点について理解できる
注射						
投薬	常用薬・中止薬の確認	指定された薬があれば内服		持参した薬を再開 痛み止め内服開始		
検査				採血		
放射線			胸腹部ポータブルX線撮影			
処置	身長・体重測定			朝の9時頃から順番に医師が手術部の消毒や観察などを行います ベッドでお待ちください		
	歯科検診		心拍や呼吸・酸素濃度などを測定する器械を装着します			
食事	21時以降は 絶食 です。飲水可能時間は別途お知らせします	食事・飲水はできません		飲水・食事を再開	軟らかい食事から普通の食事に戻していきます	
清潔	シャワー 臍（へそ）のお掃除をします	手術の30分前までに歯みがき や洗面を済ませてください		体拭き	シャワーまたは体拭き	
排泄			手術後は膀胱（ぼうこう）に管が入っています			
活動	安静度	活動の制限はありません	ベッド上で安静 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 血栓予防に足首の曲げ伸ばしや膝立て運動をすると効果的です </div>	安静終了 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ベッドから離れて活動することで回復が早まります。独りでの移動が許可されたらどんどん歩きましょう </div>		
	リハビリ			午後からリハビリ訓練		
看護ケア	必要な物品を確認します	朝、手術室に行く前に検温を行います	手術後、適宜検温を行います			
	病棟生活について説明します 手術について病棟看護師と、手術室看護師が説明します	手術室へ行く前に手術着へ着替えをします ☆貴重品や床頭台の金庫の鍵は、付き添いの方にお渡しください。術後の面会時に返してもらおうようにしましょう	手術の傷の状態や、お腹の症状の観察など、術後合併症がないかの観察を行います 痛みが強い時には、臨時の痛み止めを使用します			
指導	手術について担当医師、麻酔科医師が説明します	付き添いの方は手術予定時刻の30分前に入院病棟にお越しください	手術の結果を担当医師が説明します		看護師から退院後の生活、緊急時の受診の目安などについて説明します	お会計を確認します 次回外来日と、退院処方があればお薬について説明します